

最優秀プラン賞

受賞施設：U PLACE

受賞者：株式会社ピーアンドディコンサルティング

令和4年度受賞



施設概要

所在地	川越市脇田本町8-1
敷地面積(緑化面積)	8,520㎡(571㎡)
設計者	梓設計・九段建築設計共同体
施工者	前田・岩堀・平岩建設工事共同企業体
樹木の種類・数量など	ヤマボウシ・シラカシ等 43本 シイモチ・ソヨゴ等 15本 ギンバイカ・ヒラギモクセイ等 72本 アベリア・シルバープリペット等 2,356本 その他1,410本
維持管理者(手法)	株式会社 長友
維持管理内容	除草(年3回)、樹木の剪定、低木の刈込(年2回)、 薬剤散布(年3回)、施肥(年1回)
維持管理の工夫点	・1階は灌水作業者が作業しやすいよう植栽帯ごとに散水栓を設けている。 ・2階以上は灌水装置を導入し、人の入りづらい箇所や水やりが困難な箇所の植栽に対し適度な水やりが行えている。 ・害虫発生や樹勢低下を早期に発見する為、日常的に巡回目視、対策、対応を行っている。 ・冬季にイルミネーションを設置することを踏まえ、剪定・刈込を行っている。

緑化のコンセプト

施設利用者にとって憩いの場となり、緑を身近に感じられる空間を創出する。

工夫した点

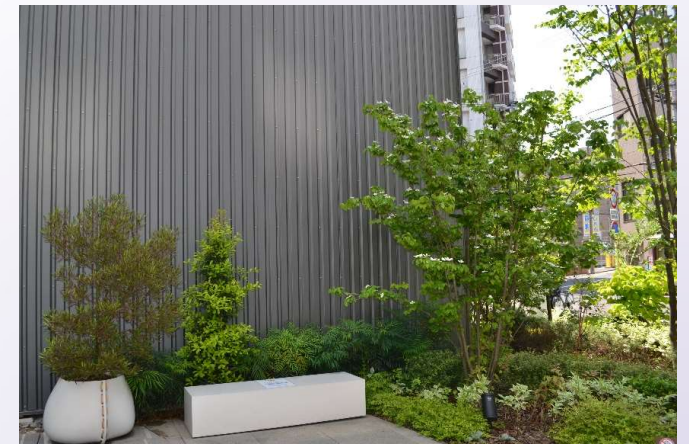
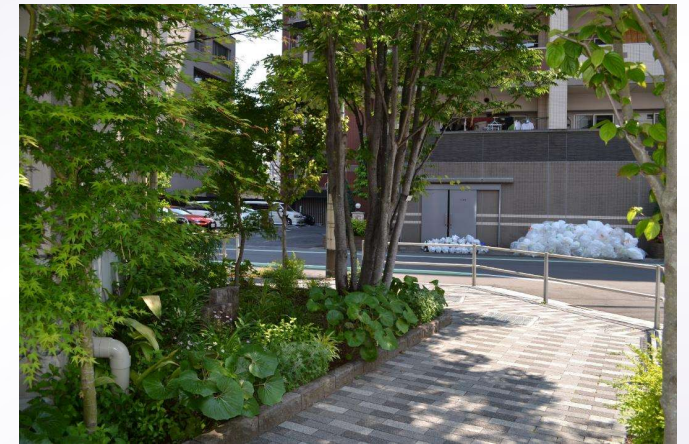
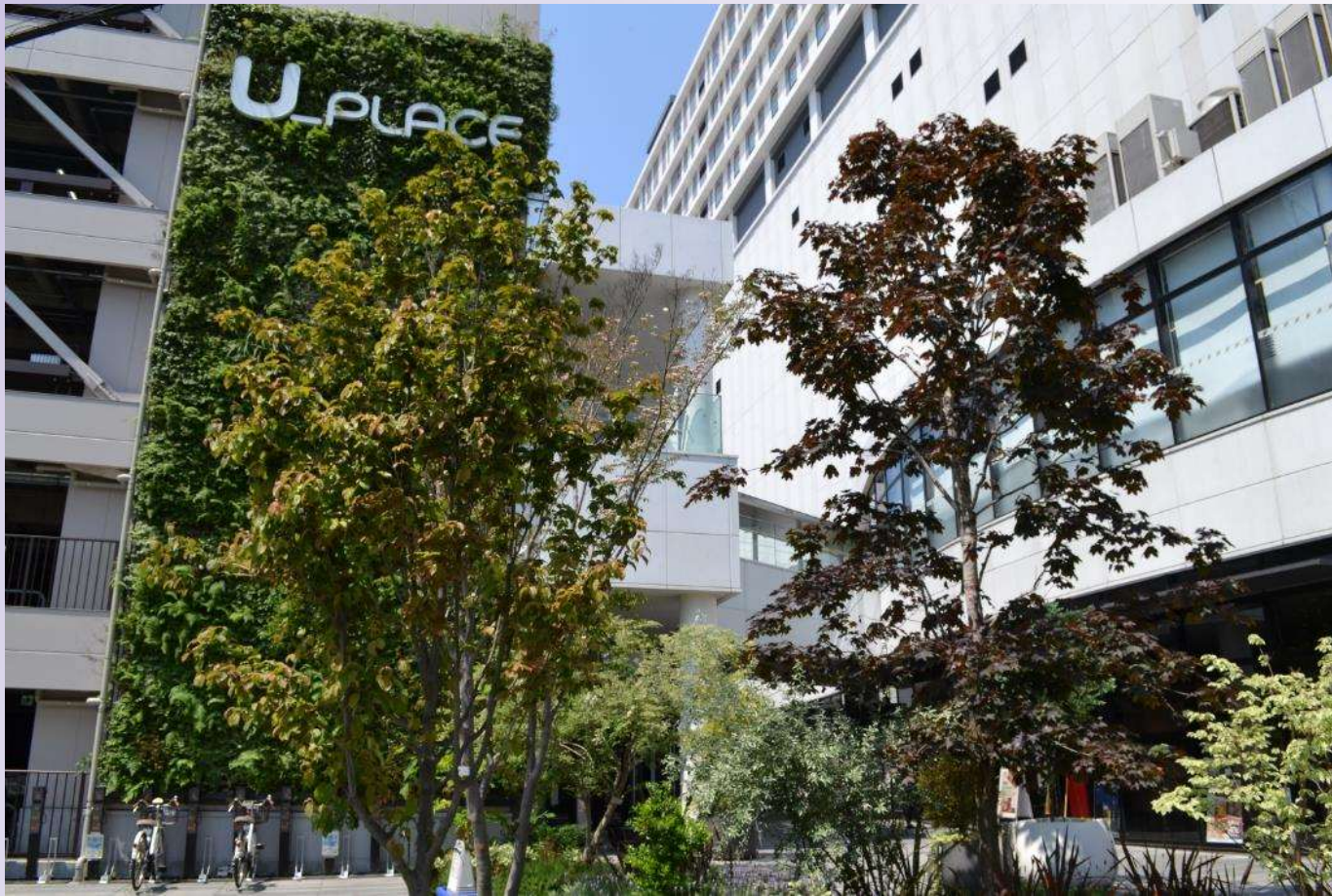
敷地を横断するだけでも利用可能な小路の導入部には、アイストップとなる高木を配置し、県民にとってシンボルとなるようにした。

市道に向かってはベンチと緑を適正に配置し、バスの待合の憩いとなるようにした。

敷地から3mの範囲は歩道状空地とし、周辺住民にとっての日常的な歩行空間で癒しを感じられるよう緑をリズムよく配置した。

四季の彩りを感じられる樹木と常緑樹の適度な選定と配置により常に緑を感じ、かつ四季の移ろいを楽しめるようにした。





緑化の効果・緑化してよかった点

緑地の近くにベンチも設置することにより利用者の憩いの場となり、休憩しながら癒される場となっている。

夏季は緑があることで涼しさを感じられる。冬季夜間はイルミネーションで装飾し立体的な光の景観を楽しむこともできる。

緑を目にすることで眼精疲労軽減にも役立っている。

評価のポイント

- 駅前通り側は、広場的な空間に樹木を効果的に配置し人の流れを作っている。洋風の樹種を多く用い、にぎわいや個性が感じられる雰囲気を作り出している。
- 2面の壁面緑化は良好に維持され、特に北東側は低い位置まで広がり来街者や通勤・通学者の目によく留まる。
- 南東側の三叉路に接する部分は地元のガーデナーが監修し、定期的に樹種を入れ替えている。また、樹名板のデザインや2階の半屋外空間の緑化など、様々な創意工夫が見られる。

